

東村山市の地域防災

大災害が発生すると、交通網の寸断などにより、消防・警察などの救助活動が十分にできない場合があります。その対策として、市又は地域、自治会等で行う防災訓練に参加し、いざという時の知識を習得しておきましょう。

地域によっては、自主防災組織があり、災害時に、消防ポンプ車などが来るま

での初期消火活動や人命救助活動を行います。現在市内では、27の自主防災組織が認定されており、応急手当、救護訓練、放水訓練などを実施し、まちの防災リーダーとして活躍しています。

また、市内には、消防署とは別に消防団が7個分団定員150名の団員で構成されており、消防署等と協力し、訓練などを定期的に行い、災害か

消防団員を募集しています

市民の安全と貴重な財産を災害から守る消防団員を募集しています。

消防団が、災害や大地震の際に果たす役割は大きく、地域防災組織の中核として期待されています。ぜひ、ご応募ください。

また、市内には、消防署とは別に消防団が7個分団定員150名の団員で構成されており、消防署等と協力し、訓練などを定期的に行い、災害か

入団資格
①18歳以上50歳未満のかた
②市内在住のかた、又は近隣



市に在住し、市内に勤務しているかた
※詳細は問い合わせ先へ
問い合わせ 市民部防災安全課

8月30日(日)～9月5日(土)は防災週間
問い合わせ 市民部防災安全課

非常持ち出し品・備蓄品

非常持ち出し品・備蓄品を準備し、いざという時に、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。また、家族構成に合わせた準備も必要です。

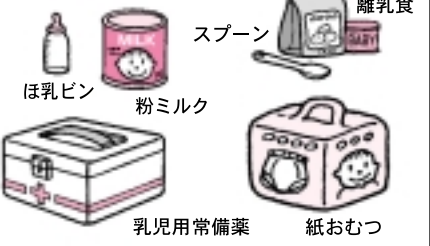
非常持ち出し品 下図参照

- 飲料水(1人1日3リットルを目安に、家族人数分を3日分)
- 卓上コンロ(予備のガスボンベ)
- 食料(レトルト食品、缶詰、菓子類)
- 毛布や新聞紙
- ビニールシート(敷物、雨よけ)
- ポリタンク
- 使い捨てカイロ
- キッチン用ラップ
- 布製ファムテープ
- 紙おむつ(家族構成により)
- ★非常持ち出し品・備蓄品は定期的に賞味期限、使用期限等を確認しましょう。

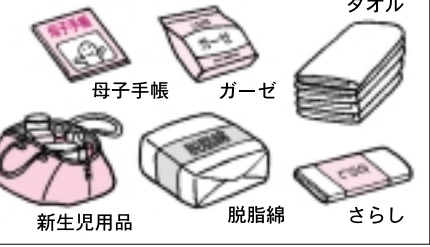
非常持ち出し品を準備しましょう



乳児のいる家庭



妊婦のいる家庭

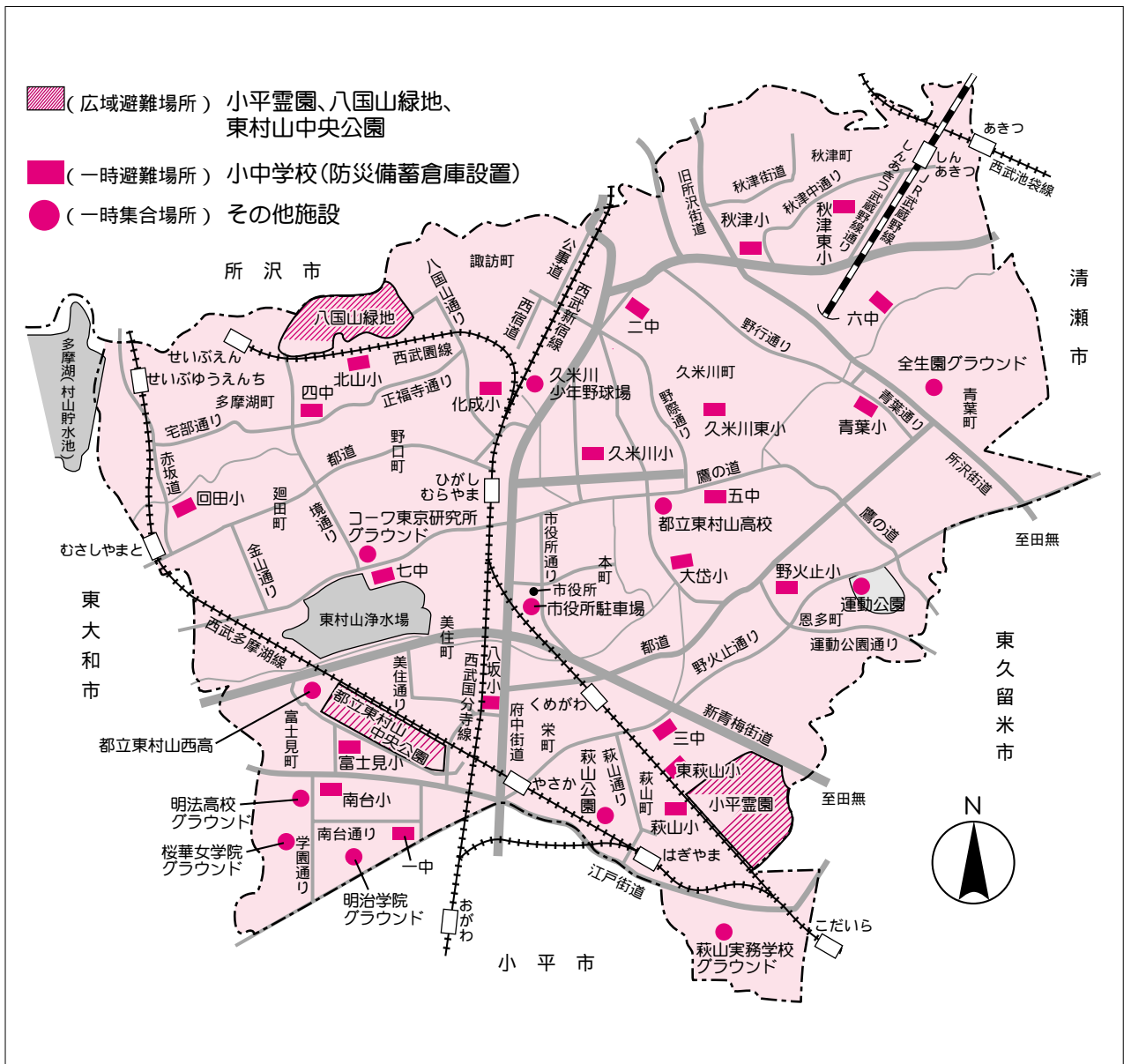


要介護者のいる家庭



災害時の広域及び一時避難場所を確認しておきましょう

大震災時には付近の空き地や、最寄りの一時避難場所の小中学校へ任意避難していただきます。なお火災の規模、風向き等により危険と判断される場合は、市災害対策本部長の避難命令により広域避難場所へ避難するものとします。



防犯情報メール登録について

お問い合わせ
市民部防災安全課

市内の不審者情報等をパソコンや携帯電話に送信している防犯情報メールの登録者数が600名(平成21年7月15日現在)を超えました。

配信サービスの利用登録

「利用条件・注意事項」を十分に確認のうえ、登録してください。登録は随時できます。

ご協力ありがとうございます。登録をしようとする方は、メールの配信開始は、登録してからおおむね10日後以降となります。



防犯情報メール(QRコード)

登録時のお願い

メールアドレス bohan-touroku@m01.city.higashimurayama.tokyo.jp
メール件名・本文件名に「登録」と明記し、本文は無記入で送信してください。

携帯電話のセキュリティの設定によっては、パソコンからのメール(防犯情報メール)が受信できない場合があります。

解除をお願いします。解除方法は、契約している携帯電話の取り扱い店等へお問い合わせください。